



平成 21 年 12 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社ティー・ワイ・オー
代 表 者 名 代表取締役社長兼グループ最高経営責任者
吉田 博昭
(J A S D A Q ・ コード番号 : 4358)
問 い 合 せ 先 取締役 経営戦略本部長 上窪 弘晃
電 話 番 号 03-5434-1586

特別利益の発生に関するお知らせ

当社は、平成21年12月25日開催の取締役会において、当社が保有する株式会社ウォーターダイレクト（以下「ウォーターダイレクト」と言う。）株式の全てを売却することを決議いたしました。これにより、当第2四半期において、投資有価証券売却益が発生する見込みとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別利益の発生及びその内容

- | | |
|-----------|---|
| (1) 銘柄 | 株式会社ウォーターダイレクト普通株式 |
| (2) 売却益 | 96 百万円 |
| (3) 株式譲渡日 | 平成 21 年 12 月 28 日（譲渡先 3 社への売却日）
平成 22 年 1 月 29 日（譲渡先 1 社への売却日） |

※ 同一銘柄につき、異なる 4 社に譲渡するものであります。

2. 株式譲渡の理由

当社は、TV-CMからWEB、CG、映画、キャラクター及びアニメーションに至るまで、多岐に亘る映像コンテンツ制作会社のM&Aや新規設立等を行い、当社グループ企業のブランドを構築してまいりました。当社はその経験を活かし、企業のブランディングについて総合的に企画・提案するサービスを提供しておりますが、その一環として、当社は平成 18 年 11 月に、ウォーターダイレクトに出資し、同社にブランド・コンサルティングを提供してまいりました。

ウォーターダイレクトは、ミネラルウォーターの宅配事業を手掛けており、昨今の顧客の水に対する拘りの高さや水資源に対する認識の変化を背景として、順調に業績を伸ばしております。

上述の通り、当社はウォーターダイレクトのブランド構築に取り組み、ブランド向上の当社としての役割に一つの節目を迎えましたので、その価値をご理解頂ける譲渡先へ、当初の同社株式取得価額を越える金額での交渉合意に至りました。

3. 業績に与える影響

当該株式の譲渡に伴い、平成 22 年 7 月期決算（連結・個別）において、96 百万円の特別利益を見込んでおります。

本件が当社の業績に与える影響につきましては、現在精査中ではありますが、発表すべき事項が判明した場合には、速やかに開示いたします。

以上